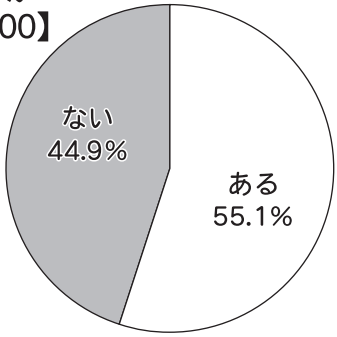


切符・航空券のネット割、関心高く

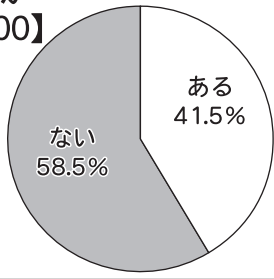
ネットエイジア ビジネスパーソンの旅のテクニックに関する調査2016

◆パートナーとの旅行で惚れ直したことがあるか
【全体 n=2000】

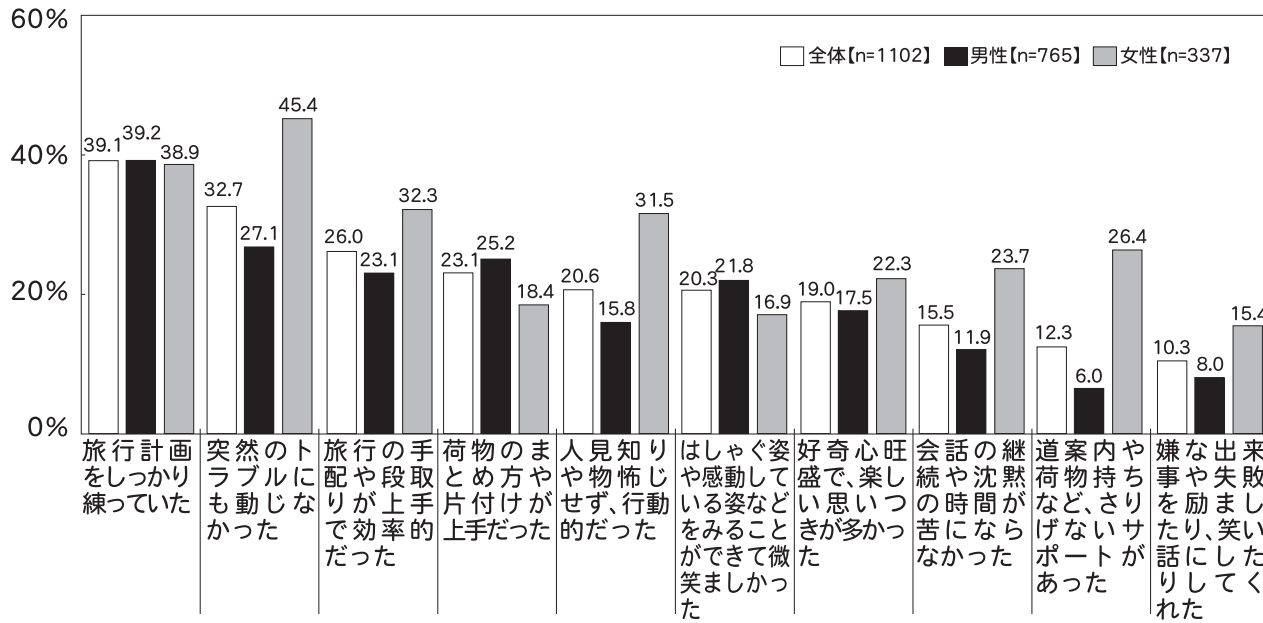


参考：2015年調査より

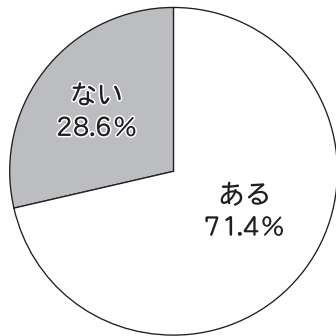
◆パートナーとの旅行でドン引きしたことがあるか
【全体 n=2000】



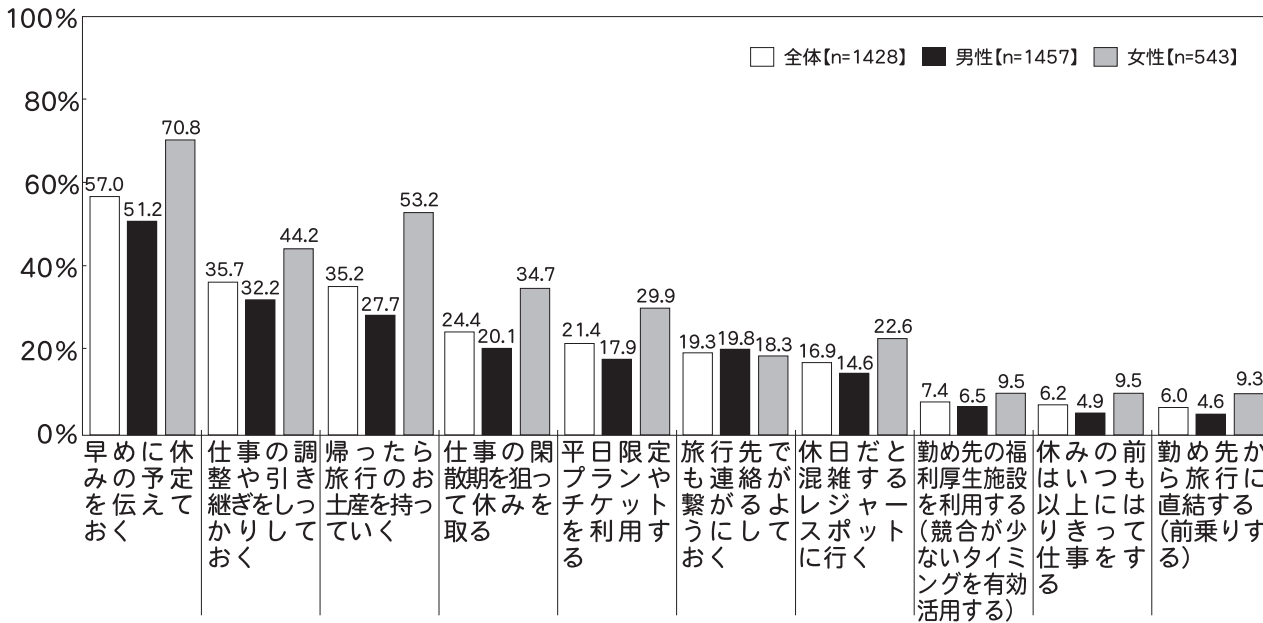
◆パートナー（恋人や配偶者）との旅行で、惚れ直したこと(複数回答形式)
※対象: パートナー(恋人や配偶者)との旅行で、惚れ直したことがある人※上位10位までを表示



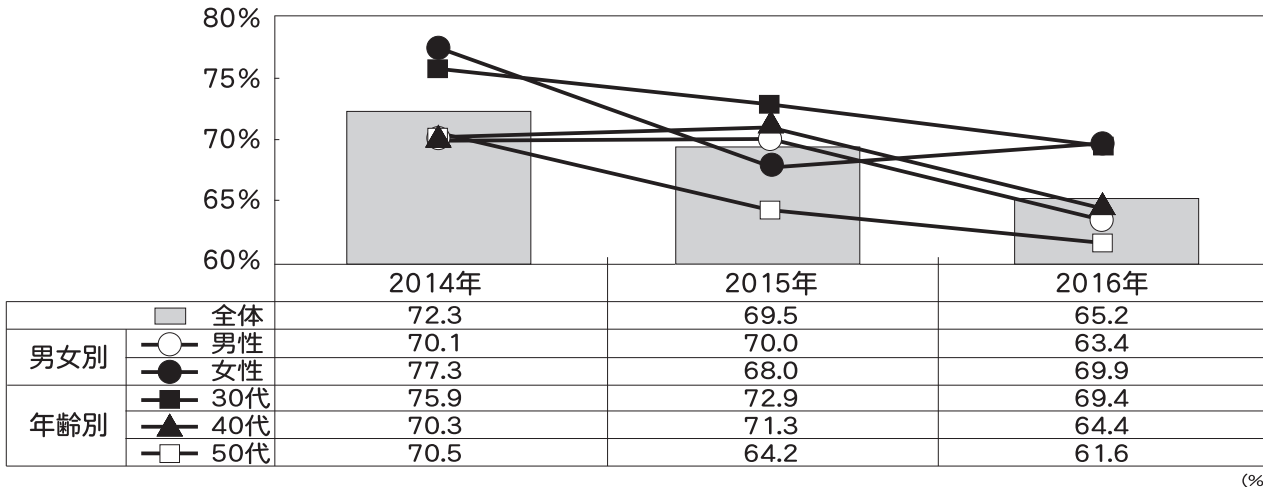
◆働き始めてから平日に休みを取って旅行をしたことがあるか【全体 n=2000】



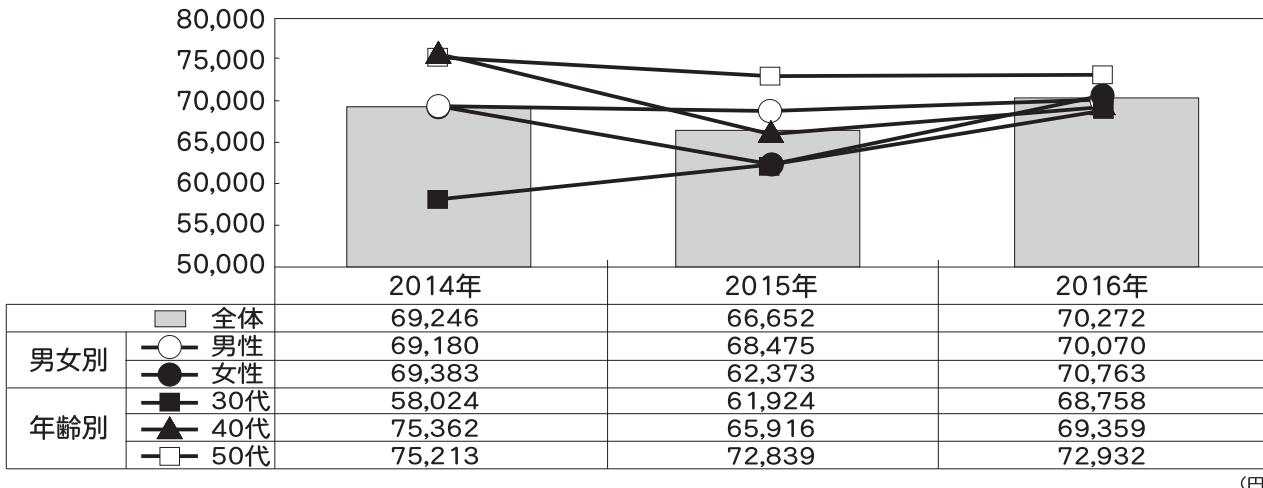
◆平日旅行のさい、職場での振る舞いや旅行の仕方で工夫したこと(複数回答形式)
※対象: 働き始めてから平日に休みを取って旅行をしたことがある人※上位10位までを表示



◆[2014年～2016年] 夏の旅行意向率（「予定がある」＋「行きたい」）



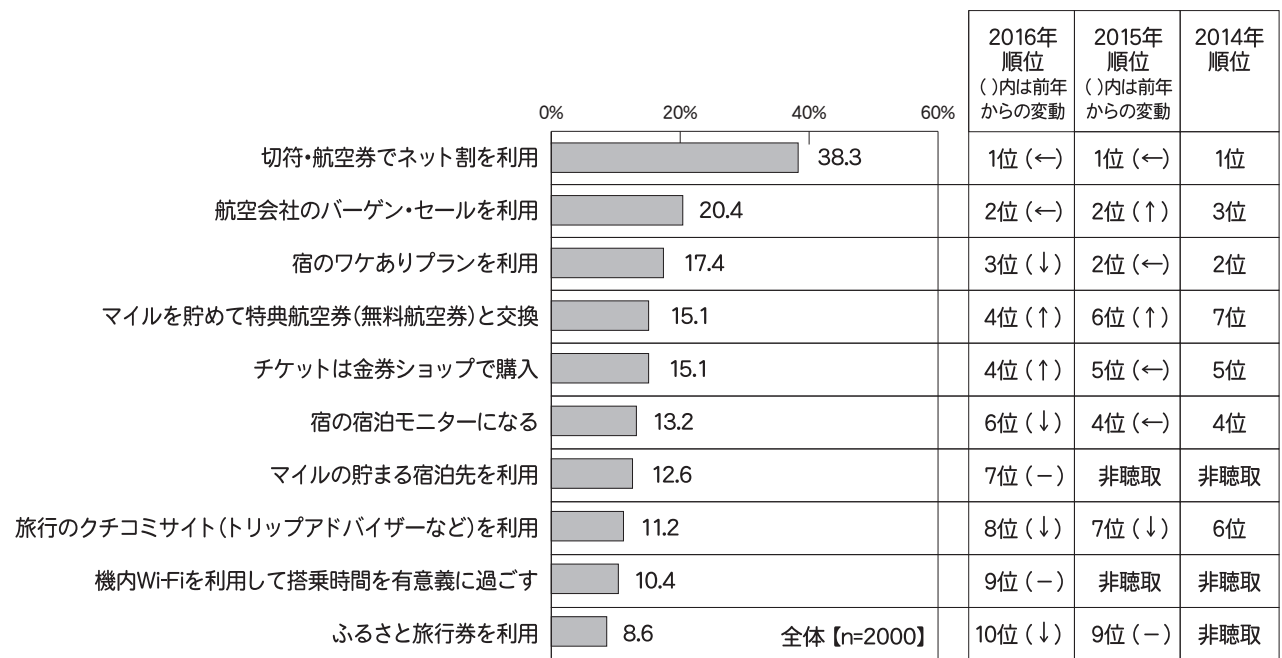
◆[2014年～2016年] 夏の旅行の平均予算



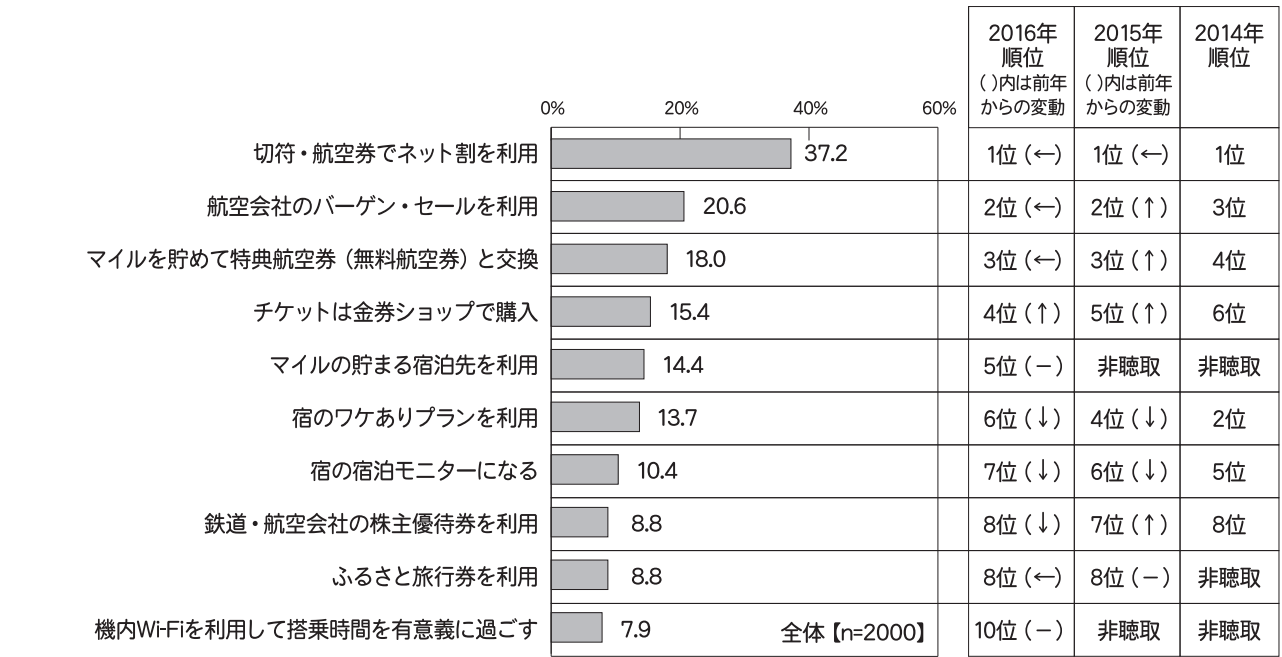
携帯電話によるインターネット予約サービスは、展開するネットエイジア（東京都中央区、三浦慎一郎社長）はこのほど、同社が実施した調査「ビジネスパーソンの旅のテクニックに関する調査2016」の結果を発表した。それによると「切符・航空券でネット割を利用」が「やってみたい」「使わないと損」のいずれの項目でも1位となり、関心の高さが明らかになった。

調査は今年6月24～27日に携帯電話によるインターネット予約サービスにより実施。全国の30～59歳のビジネスパーソン2千人から回答を得た。3つの項目で1位だった「切符・航空券でネット割を利用」は、過去2年の調査でもやってみたいと思うテクニックで1位。他の2項目でも過去に1位となっており、ビジネスパーソンが考える旅のテクニックとして継続的に注目されていることが分かる。

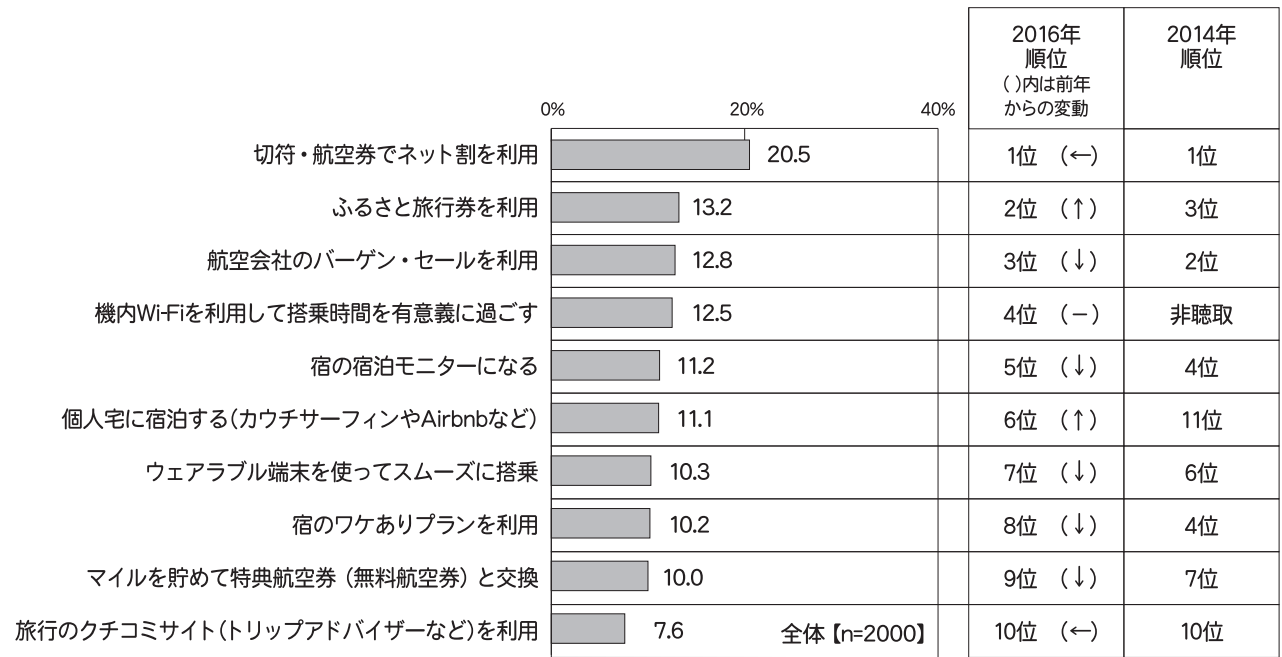
◆“やってみたい”と思う旅テクニック(複数回答形式) ※上位10位までを表示



◆“使わないと損だ”と思う旅テクニック(複数回答形式) ※上位10位までを表示



◆“今後流行しそうだ”と思う旅テクニック(複数回答形式) ※上位10位までを表示



◆“同行者が使って(知って)いたら、頼りになる”と思う旅テクニック(複数回答形式) ※上位10位までを表示

